

## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

### 2.1 EC-CUBE のインストール

#### (1) システム要件

EC-CUBE のサーバを構築し、インストールを行う場合は、ソフトウェア要件・最小構成のハードウェア構成・および対応ブラウザについて条件を満たしている必要がある。

以下、提供元のロックオン社が示している各要件について述べる。

#### ① ソフトウェア要件

EC-CUBE をインストールする際に必要なソフトウェア要件を、以下の表に示す。

表 2-1 ソフトウェア要件

分類	ソフトウェア	動作確認済み
OS	Windows	Windows 2000 Professional Windows 2000 Server Windows 2003 Server Windows XP Professional Windows NT Workstation 4.0 Windows NT Server 4.0
	UNIX	Linux glibc 2.1/2.2/2.3 FreeBSD 5.4 以降
言語	PHP	PHP4.1.x 以降 PHP5.0.x 以降
ライブラリ	画像生成	freetype2 2.1.x 以降 gd 2.0.x 以降
データベース	Postgres	PostgreSQL 7.4.x 以降
	MySQL	MySQL4.1 以上 (MySQL5.x 系を含む)

出所：「EC-CUBE 公式サイト」 <http://ec-cube.net/>

#### ② ハードウェア構成

EC-CUBE をインストールする際に必要なハードウェア構成（最小値）を、以下の表に示す。

表 2-2 ハードウェア構成（最小値）

ハードウェア	最小値
CPU	Intel Pentium 互換 300MHz 以上を推奨
メモリ	OS の最低動作環境以上
HDD	50MB 以上を推奨 ※商品情報の登録情報は含まない

出所：「EC-CUBE 公式サイト」 <http://ec-cube.net/>

## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

### ③ 管理機能対応ブラウザ

EC-CUBE の管理機能を使用する際に対応しているブラウザについて、以下の表に示す。

表 2-3 管理機能対応ブラウザ

ブラウザ	対応バージョン
Microsoft Internet Explorer	6.0 (SP1) 以上
Fire Fox	1.5.0.4 以上

出所：「EC-CUBE 公式サイト」 <http://ec-cube.net/>

### (2) EC-CUBE が使用可能なレンタルサーバ

EC-CUBE をインストールする際、自身で用意したサーバでなく、レンタルサーバを使用する場合は、2009年1月16日現在、以下のレンタルサーバが使用可能である。

#### ① オフィシャルパートナー

EC-CUBE をホスティングの付属サービスとして導入しているレンタルサーバ会社のうち、契約すれば最初から EC-CUBE を使用できる会社を「オフィシャルパートナー」と呼ぶ。

2009年1月16日時点で EC-CUBE のオフィシャルサイトに挙げられている、オフィシャルパートナーを次ページの表に示す。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

表 2-4 オフィシャルパートナー一覧

サービス名	対応バージョン	詳細
KAGOYA Internet Routing	ver.1 ver.2	カゴヤ・ジャパン株式会社が提供している、高品質ホスティングサービス。 独自のコントロールパネルからインストール先を選択するだけの簡単操作で、EC-CUBE をインストールすることができる。 インストールに関する不明な点は、電話サポートも対応している。
WADAX	ver.2	株式会社ワダックスが提供している、高機能・高セキュリティのサーバを手ごろな価格で提供しているホスティングサービス。 使用するにはインストールが必要であるが、代行設定も行っている。
iSLE (アイル)	ver.2	GMO ホスティング&セキュリティ株式会社が提供しているホスティングサービス。 マルチドメイン対応共用サーバ「Infinito」にて EC-CUBE が標準搭載されている。
ラピッド サイト	ver.1 ver.2	GMO ホスティング&セキュリティ株式会社が提供しているホスティングサービス。 ラピッドサイトの「VPS サービス」では、EC-CUBE が標準装備されている。 また、設定代行も行っている。
クララ オンライン	ver.1 ver.2	株式会社クララオンラインが提供しているホスティングサービス。 「Linux FPS サービス」及び「Linux 専用サーバサービス」にて、EC-CUBE を使用することができる。
使えるねっと	ver.1 ver.2	株式会社 JMF が提供しているホスティングサービス。 簡単インストールツールにて EC-CUBE をインストールできる。
Joe's ウェブ ホスティング	ver.1 ver.2	株式会社 Joe's ウェブホスティングが提供しているホスティングサービス。 全共用サーバおよび専用サーバから、「Joe's の素 (フルマネージド)」のコントロールパネル「CPanel」から、無償で EC-CUBE をワンタッチでインストールできる。 また、バージョンアップの都度、検証の上問題の生じない限り、無償で最新版にアップデートする処理を行っている。

出所：「EC-CUBE 公式サイト」 <http://ec-cube.net/>

## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

### ② 動作検証済みレンタルサーバ

EC-CUBE をホスティングの付属サービスとして導入しているレンタルサーバ会社のうち、サービス提供会社の協力の下、EC-CUBE 開発チームが EC-CUBE のインストール、動作検証を行ったレンタルサーバを「動作検証済みレンタルサーバ」と呼ぶ。

2009年1月16日時点で EC-CUBE のオフィシャルサイトに挙げられている、動作検証済みレンタルサーバを以下の表に示す。

表 2-5 動作検証済みレンタルサーバ一覧

サービス名	対応バージョン	詳細
アスカレンタルサーバ	ver.2	株式会社ロジックリンクが提供しているホスティングサービス。 EC-CUBE のインストールに関して、ユーザーマニュアルが公開されている。 また、EC-CUBE の文字化け対応パッチ済みデータをサイトよりダウンロードできる。
ABLENET	ver.2	株式会社ケイアンドケイコーポレーションが提供しているホスティングサービス。 EC-CUBE のサポートは対応していないが、サイトに EC-CUBE のインストール手順がキャプチャ画像と共に公開されている。
CPI	ver.1	株式会社 KDDI ウェブコミュニケーションズが提供しているホスティングサービス。 サイトには EC-CUBE のインストール手順が公開されている。
ドライブネットワーク	ver.1	株式会社シーポイントが提供しているホスティングサービス。 オンラインヘルプページ（管理画面）より、ワンクリックでインストールできる。
Web Arena	明記なし	株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズが提供しているホスティングサービス。

出所：「EC-CUBE 公式サイト」 <http://ec-cube.net/>

## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

### ③ EC-CUBE が使われているレンタルサーバ

EC-CUBE をホスティングの付属サービスとして導入しているレンタルサーバ会社のうち、EC-CUBE 開発チームが動作確認は行っていないが、レンタルサーバサービスに EC-CUBE を搭載しているレンタルサーバを「EC-CUBE が使われているレンタルサーバ」と呼ぶ。

2009 年 1 月 16 日時点で EC-CUBE のオフィシャルサイトに挙げられている、EC-CUBE が使われているレンタルサーバを以下の表に示す。

表 2-6 EC-CUBE が使われているレンタルサーバ一覧

サービス名	提供元
まるごとサーバー	GMO インターネット株式会社
レンサーバ.com	GMO インターネット株式会社
@YMC	株式会社@YMC

出所：「EC-CUBE 公式サイト」<http://ec-cube.net/>

### ④ EC-CUBE が使えるレンタルサーバ

EC-CUBE をホスティングの付属サービスとして導入しているレンタルサーバ会社のうち、EC-CUBE 開発チームが動作確認は行っていないが、レンタルサーバ会社から EC-CUBE を利用できることを報告を受けているレンタルサーバを「EC-CUBE が使えるレンタルサーバ」と呼ぶ。

2009 年 1 月 16 日時点で EC-CUBE のオフィシャルサイトに挙げられている、EC-CUBE が使えるレンタルサーバを以下の表に示す。

表 2-7 EC-CUBE が使えるレンタルサーバ一覧

サービス名	提供元
インフォジャム	株式会社インフォジャム
XREA (エクスリア)	株式会社デジロック
AT+LINK 専用サーバサービス	株式会社リンク
XSERVER	株式会社ベット
ファーストサーバ	ファーストサーバ株式会社
WEBMASTERS	株式会社イーサポート
Xbit	株式会社アイティースト
hateml (ヘテムル)	株式会社 paperboy&co.

出所：「EC-CUBE 公式サイト」<http://ec-cube.net/>

## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

### (3) データベースの作成

ここからは、EC-CUBE をインストールする為に必要な作業にとりかかる。

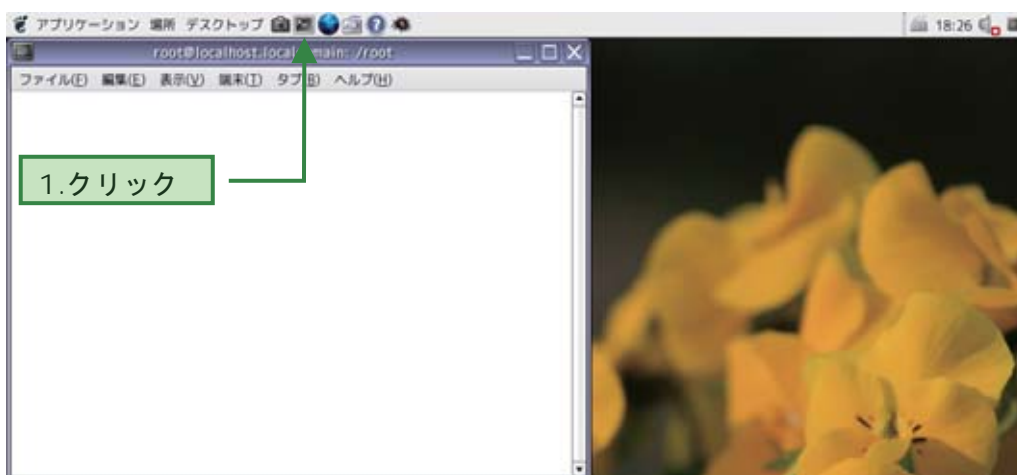
まずは、EC-CUBE をインストールする際に必要なデータベースを作成する。

本テキストでは、データベース作成に必要なソフトウェアとして、MySQL を用いて操作説明を進める。

また、Web サーバのソフトウェアである Apache2 およびがインストールされている環境での説明を行う為、Apache2、PHP および MySQL およびをインストールする必要がある場合は、3章の補足「Apache2、PHP、MySQL パッケージのダウンロード」を参考にしてください。

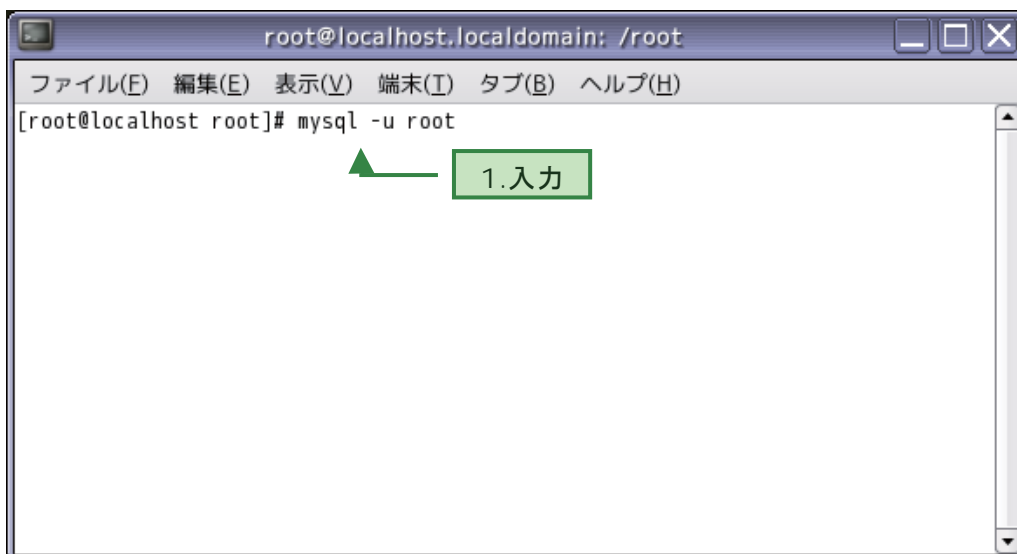
1

[パネル]→[GNOME 端末]をクリックする。



2

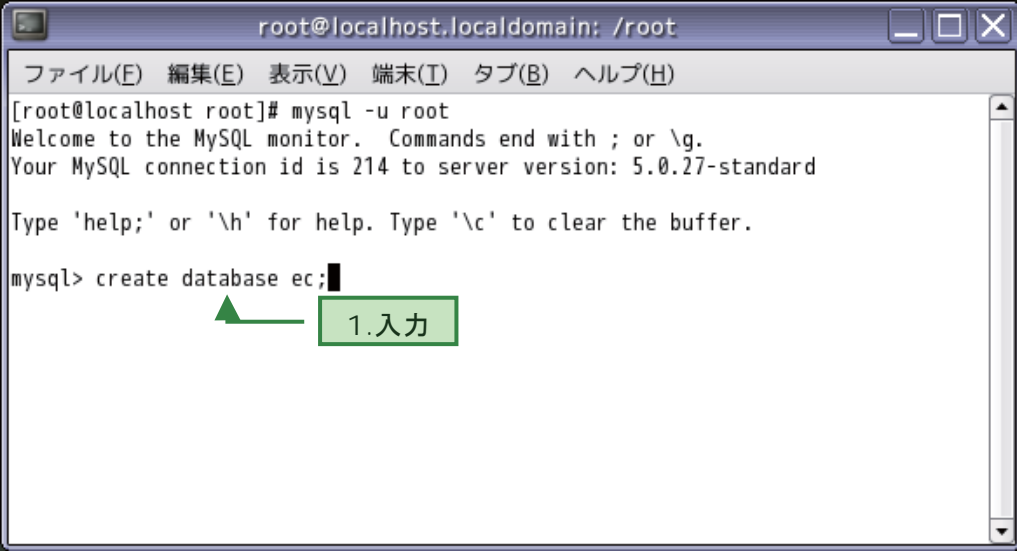
MySQL へ root 権限でログインする。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

3

任意の名前のデータベースを作成する。  
今回は「ec」という名前でデータベースを作成する。



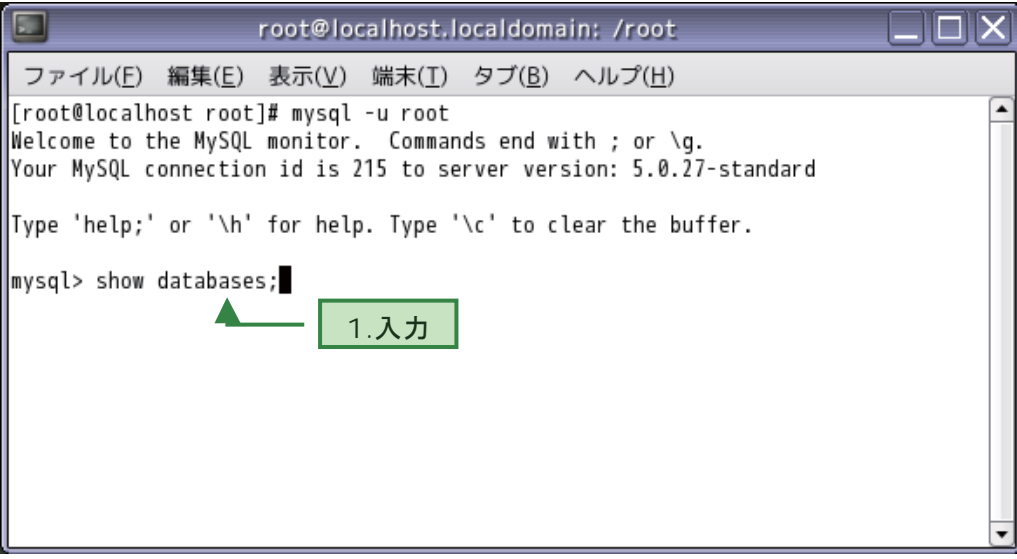
```
root@localhost.localdomain: /root
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(T) タブ(B) ヘルプ(H)
[root@localhost root]# mysql -u root
Welcome to the MySQL monitor.  Commands end with ; or \g.
Your MySQL connection id is 214 to server version: 5.0.27-standard

Type 'help;' or '\h' for help. Type '\c' to clear the buffer.

mysql> create database ec;
      ▲
      | 1.入力
```

4

現在作成されているデータベースを確認する。



```
root@localhost.localdomain: /root
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(T) タブ(B) ヘルプ(H)
[root@localhost root]# mysql -u root
Welcome to the MySQL monitor.  Commands end with ; or \g.
Your MySQL connection id is 215 to server version: 5.0.27-standard

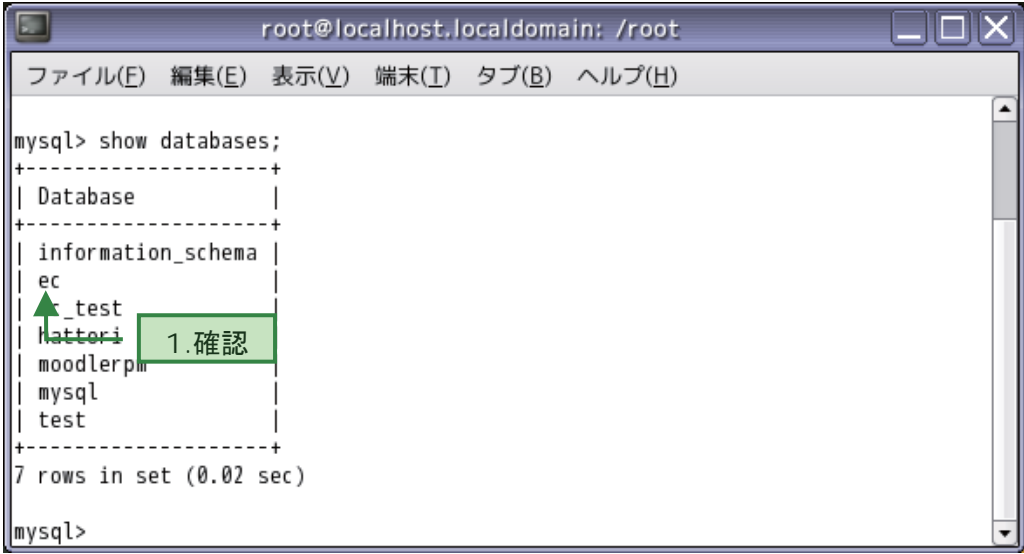
Type 'help;' or '\h' for help. Type '\c' to clear the buffer.

mysql> show databases;
      ▲
      | 1.入力
```

## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

5

現在作成されているデータベースが一覧で表示される。  
「ec」という名前のデータベースが作成されている事を確認する。



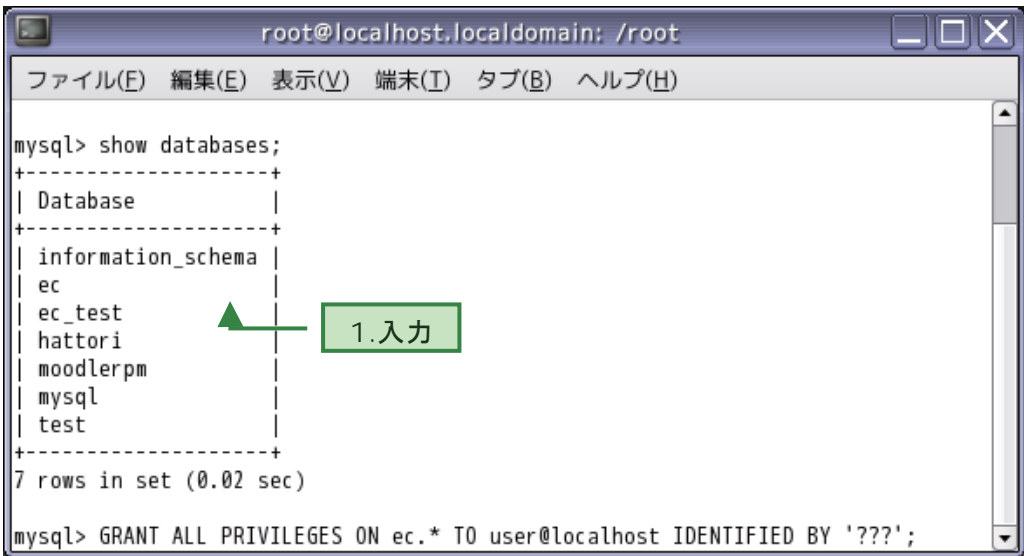
```
root@localhost.localdomain: /root
mysql> show databases;
+-----+
| Database |
+-----+
| information_schema |
| ec |
| ec_test |
| hattori |
| moodlerpm |
| mysql |
| test |
+-----+
7 rows in set (0.02 sec)

mysql>
```

6

「ec」データベース内に「user」というユーザ名を作成し、そのユーザに任意のパスワードを設定する。

「???'の部分に任意のパスワードを入力する。



```
root@localhost.localdomain: /root
mysql> show databases;
+-----+
| Database |
+-----+
| information_schema |
| ec |
| ec_test |
| hattori |
| moodlerpm |
| mysql |
| test |
+-----+
7 rows in set (0.02 sec)

mysql> GRANT ALL PRIVILEGES ON ec.* TO user@localhost IDENTIFIED BY '???';
```

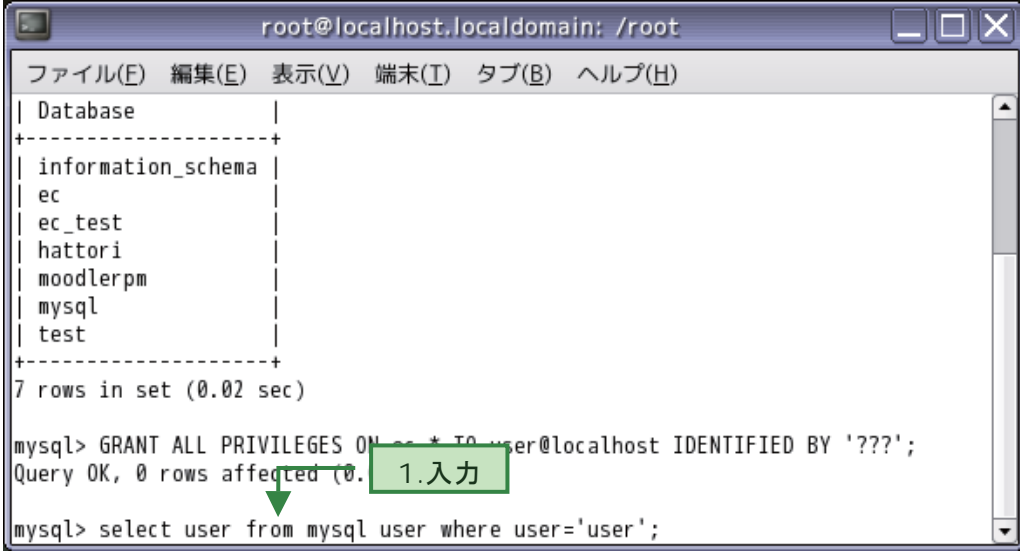
※GRANT ALL PRIVILEGES ON [データベース名].\* TO [ユーザ名]@localhost IDENTIFIED BY '[パスワード]' with grant option



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

7

登録したユーザを入力し、ユーザとパスワードを確認する。

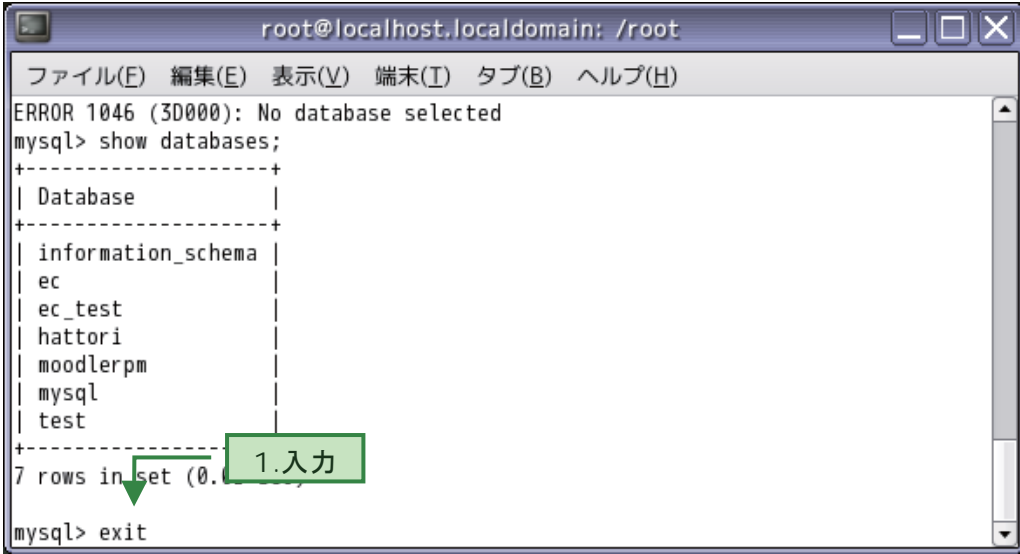


```
root@localhost.localdomain: /root
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(T) タブ(B) ヘルプ(H)
+-----+
| Database |
+-----+
| information_schema |
| ec |
| ec_test |
| hattori |
| moodlerpm |
| mysql |
| test |
+-----+
7 rows in set (0.02 sec)

mysql> GRANT ALL PRIVILEGES ON *.* TO user@localhost IDENTIFIED BY '???';
Query OK, 0 rows affected (0.00 sec)
1.入力
mysql> select user from mysql user where user='user';
```

8

MySQL からログアウトし、GNOME 端末を閉じる。



```
root@localhost.localdomain: /root
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(T) タブ(B) ヘルプ(H)
ERROR 1046 (3D000): No database selected
mysql> show databases;
+-----+
| Database |
+-----+
| information_schema |
| ec |
| ec_test |
| hattori |
| moodlerpm |
| mysql |
| test |
+-----+
7 rows in set (0.00 sec)
1.入力
mysql> exit
```

## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

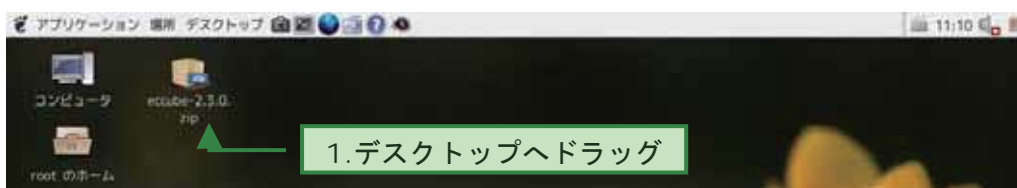
### (4) EC-CUBE のインストール

データベース作成完了後、続いて EC-CUBE のインストールを行う。

本テキストでは、付属の DVD に収録されているパッケージを用いた操作方法を紹介するが、EC-CUBE の Web サイトからパッケージをダウンロードする場合は、2 章の補足「EC-CUBE のダウンロード」を参考にいただきたい。

1

DVD 内の「eccube-2.3.2」zip ファイルをデスクトップへドラッグしてコピーする。



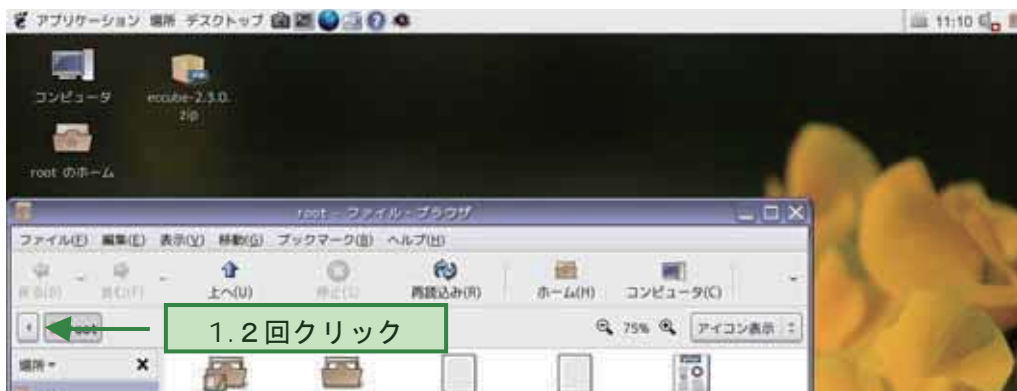
2

EC-CUBE をどこにインストールすれば良いか、apache2 内の httpd.conf を調べる。  
[root のホーム] をダブルクリックして開く。



3

ツールバー下部に、現在開かれているフォルダの位置が表示される。  
左向き▲ボタンを2回クリックし、[ファイルシステム]を開く。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

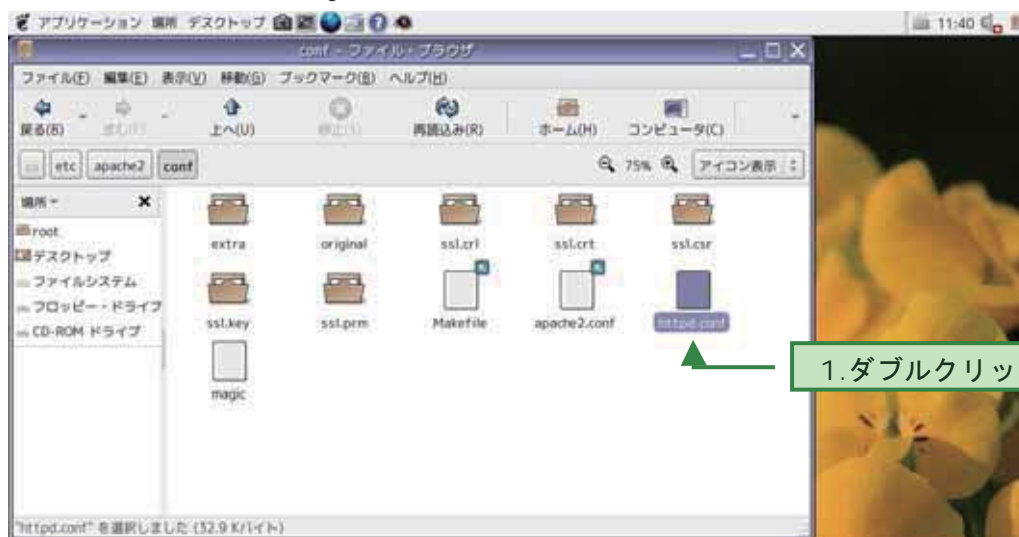
4

[etc]フォルダをダブルクリックして開く。



5

さらに[apache2]フォルダおよび[conf]フォルダをダブルクリックして開き、[conf]フォルダ内のファイル[httpd.conf]をダブルクリックして開く



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

6

281 行目の DocumentRoot を確認する。

今回は「"/var/www/html"」となっている為、[var]フォルダ→[www]フォルダ→[html]フォルダ内にインストールを行う。

確認後、httpd.conf を閉じる。



7

インストールするフォルダを開く為に、まず[ファイルシステム]を開く。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

8

さらに[var]フォルダ→[www]フォルダ→[html]フォルダの順にダブルクリックして開く。



9

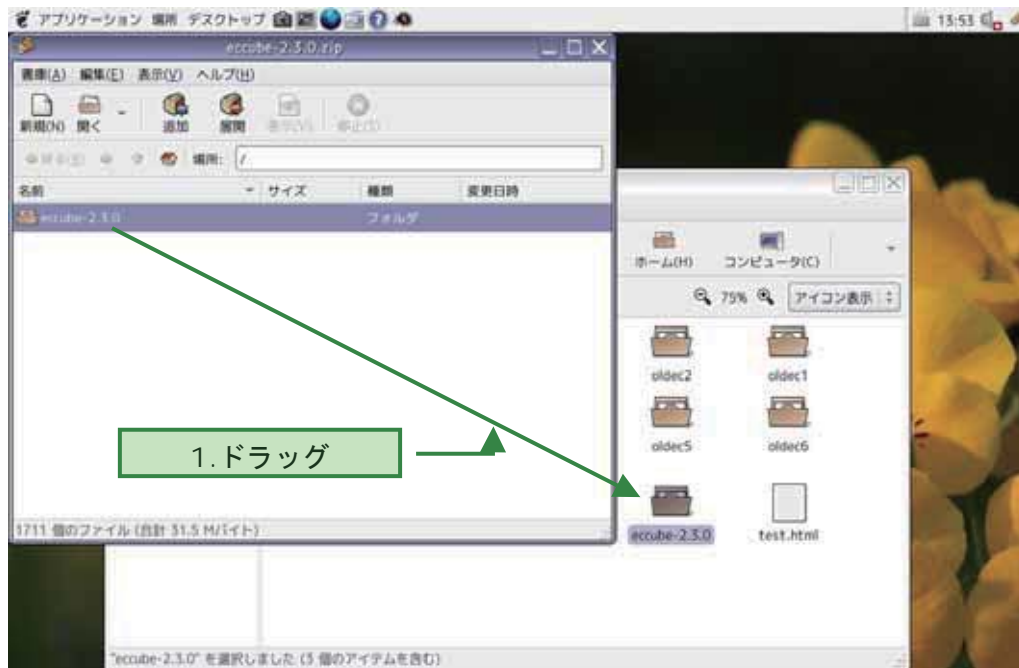
デスクトップへ移動しておいた「eccube-2.3.2」 zip ファイルを、ダブルクリックして解凍する。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

10

解凍したフォルダ「eccube-2.3.2」を、[html]フォルダ内へドラッグして移動する。



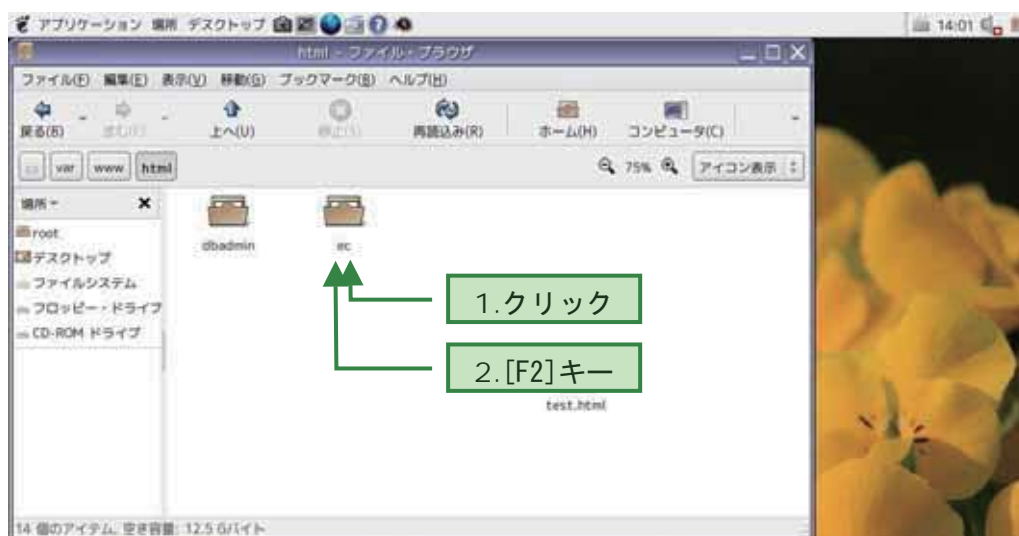
11

移動したフォルダ「eccube-2.3.2」を、簡潔な名前に変更する。

今回は「ec」という名前に変更する。

(以後、移動したフォルダ名を入力する箇所がある場合、本テキストでは「ec」と入力する。)

フォルダの名前を変更する場合は、フォルダをクリックして選択し、[F2]キーを押すと名前の編集モードになる。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

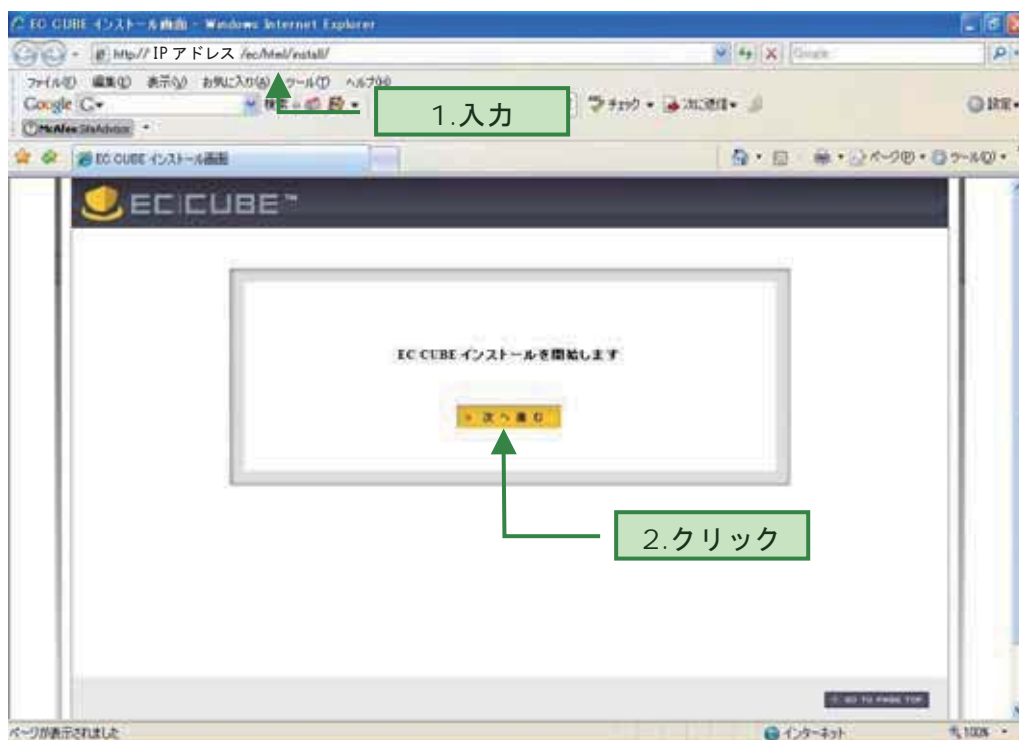
12

つづけて、クライアントとして使用するパソコンのブラウザより EC-CUBE のインストールを始める。

「[http://\[先ほど参照した DocumentRoot を表示できる IP アドレス\]/ec/html/install](http://[先ほど参照した DocumentRoot を表示できる IP アドレス]/ec/html/install)」へアクセスする。

ルータでの IP アドレスの確認、固定 IP の設定、およびポート番号の変更が必要な場合は、7章の付録「ルータの設定」を参考にしていきたい。

インストール開始画面が表示された事を確認し、[次へ進む]をクリックする。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

13

アクセス権限のチェックが行われる。

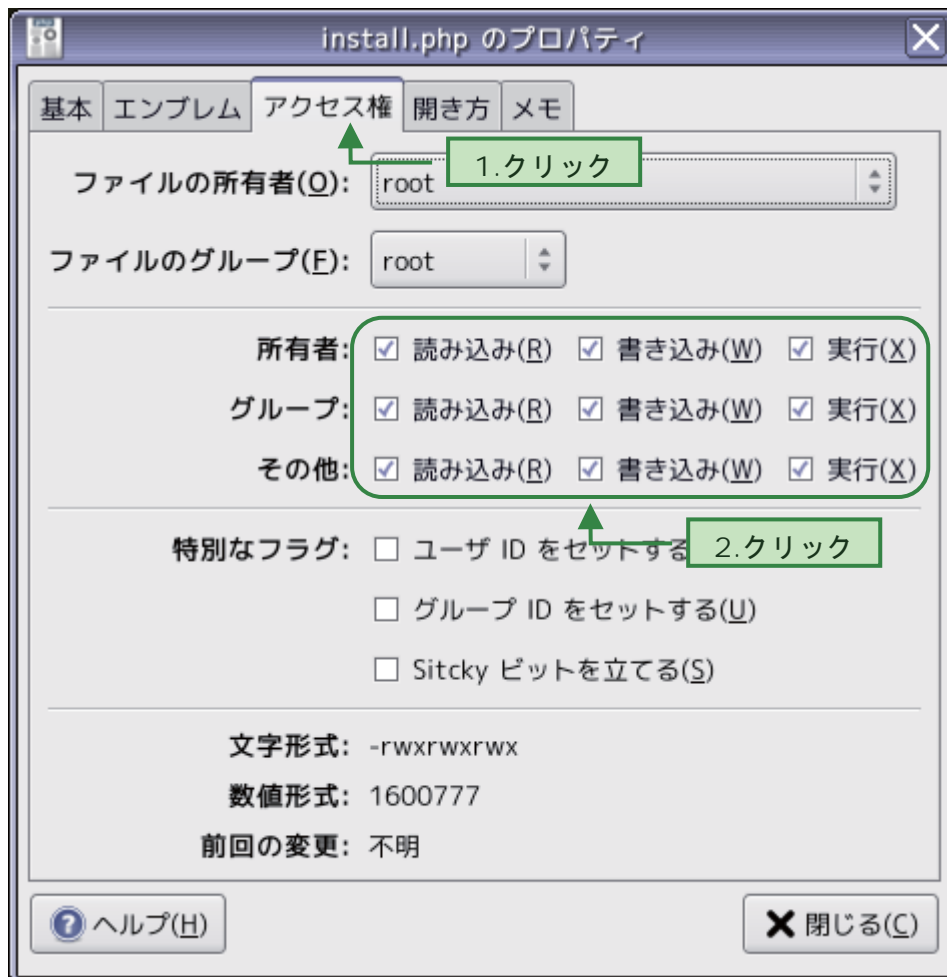
属性の変更が必要な場合は、変更するファイルがリスト表示される。

(※以下インストール中のサーバのマシンで操作を行う)

[ec]フォルダの中から、目的のフォルダ内の変更するファイルを探す。

探したファイルを右クリック→[プロパティ]をクリックする。

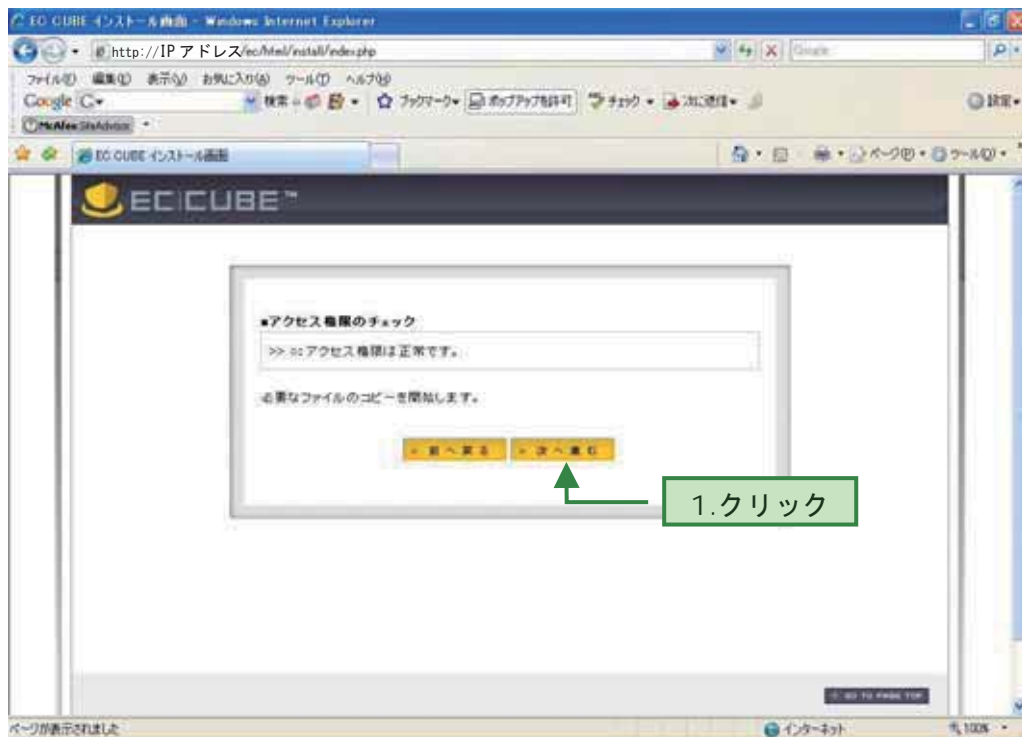
プロパティのダイアログボックスの中から、[アクセス権]タブをクリックする。  
読み込み・書き込み・実行の各チェックボックスをクリックし、チェックを入れる。



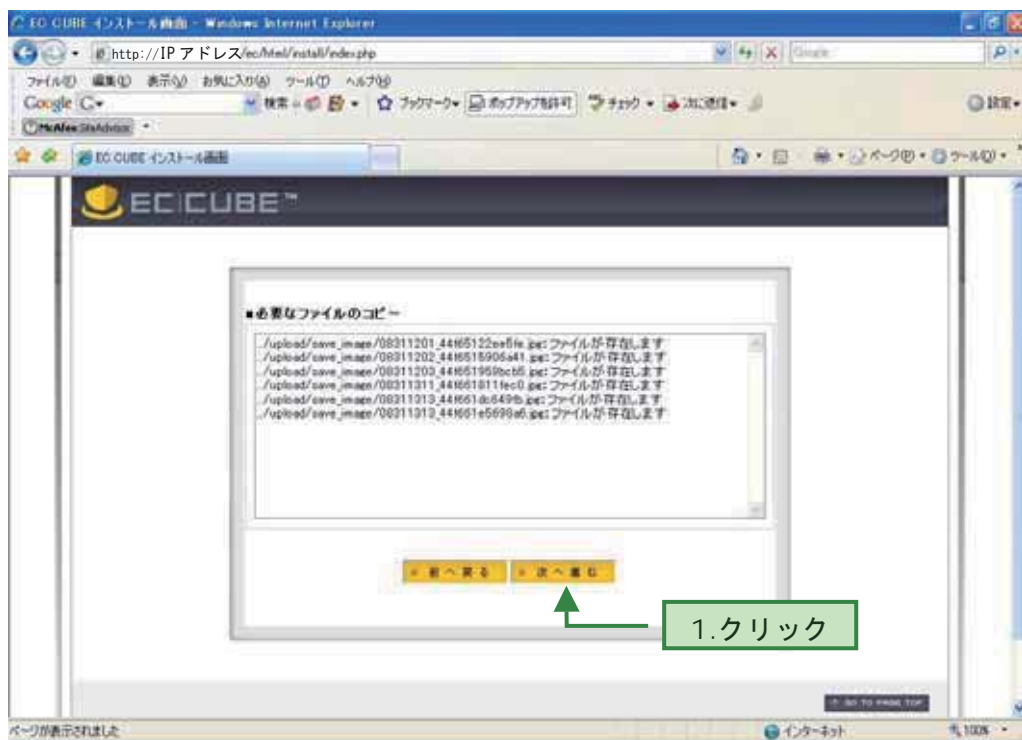


## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

- 14** 属性の変更が必要ない場合、あるいはすべて属性を変更し、再チェックを行い問題なければ、下記の画面が表示される。  
[次へ進む]をクリックする。



- 15** 必要なファイルのコピーが開始される。  
コピー完了後、[次へ進む]をクリックする。

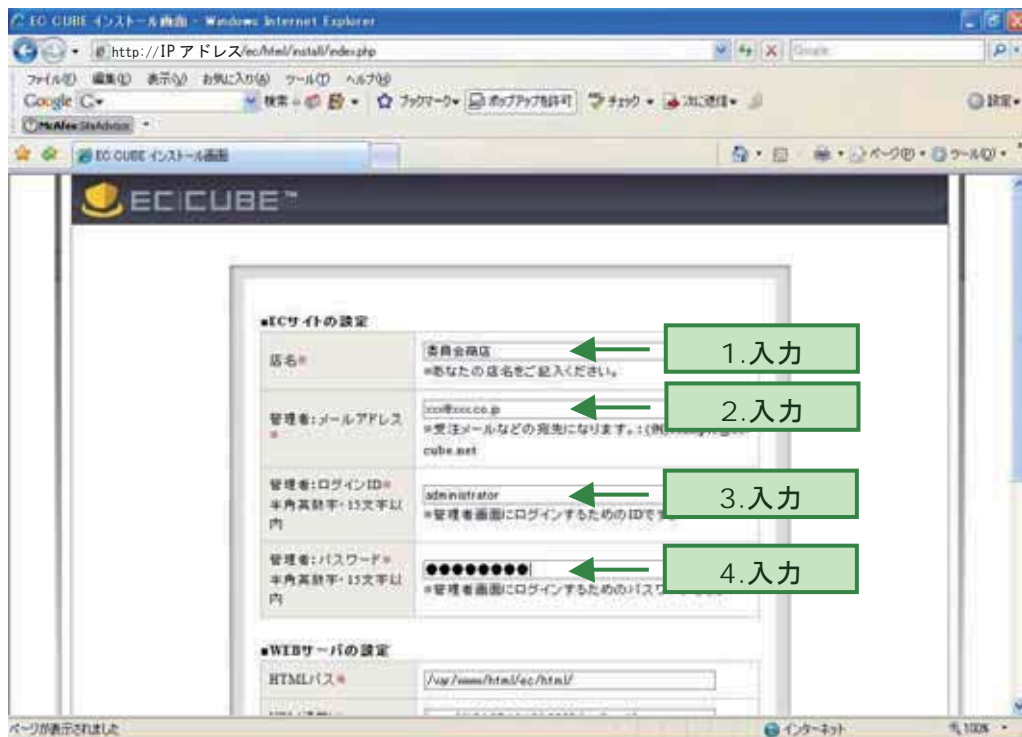


## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

16

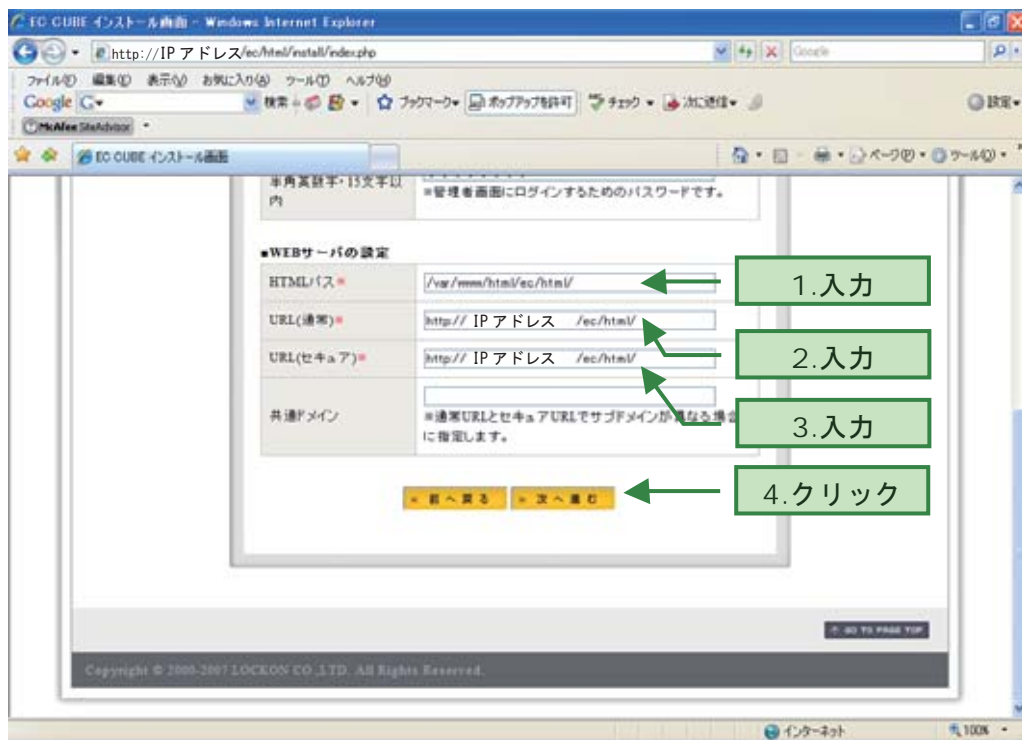
EC サイトの設定画面が表示される。

店名、管理者のメールアドレス（後ほど受注メールなどが届く）、および後ほど必要な管理画面の任意のログイン ID およびパスワードを設定する。



17

続いて、Web サーバの設定を行う。HTML パス ([ec]フォルダ内の[html]フォルダの位置)、URL (「http://[DocumentRoot を表示できる IP アドレス]/ec/html/」) を入力する。「URL (セキュア)」は、暗号化しない場合は URL (通常) と同じものを入力する。入力完了後、[次へ進む]をクリックする。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

18

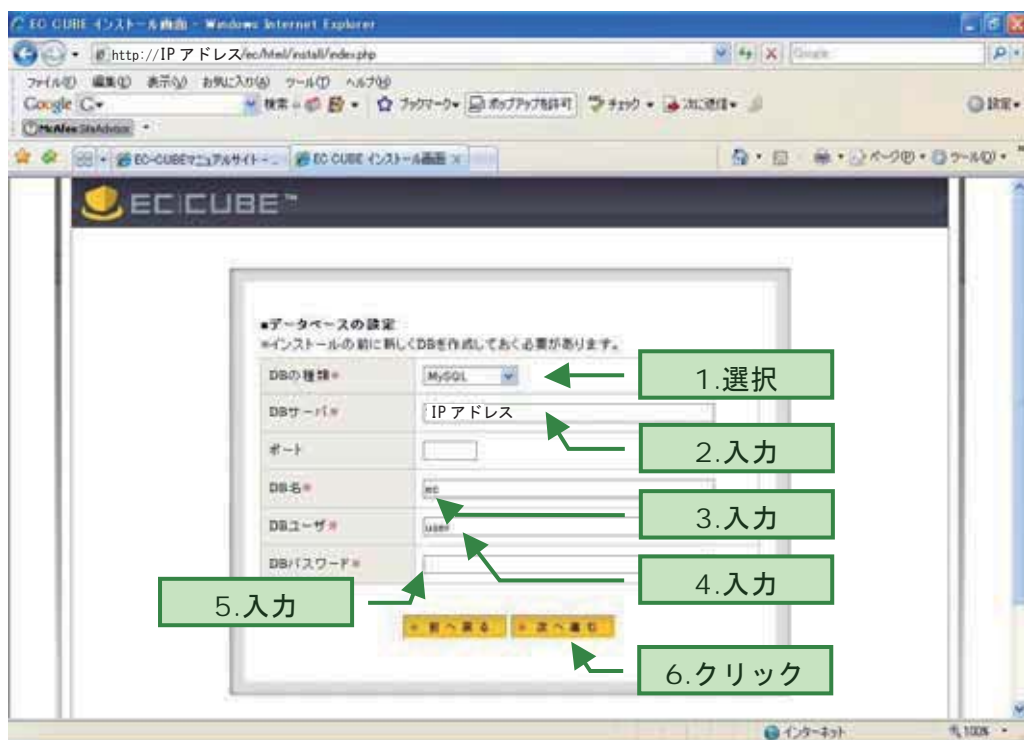
データベースの設定画面が表示される。[DBの種類]は、インストールしているデータベースを右側下向き▼ボタンをクリックし、プルダウンメニューの一覧から選択する。

[DBサーバ]は、データベースがインストールされているサーバのアドレス（IPアドレス）を入力する。

[ポート]は、MySQL を使用する場合で、ポート番号を変更する必要がある場合のみ入力する。

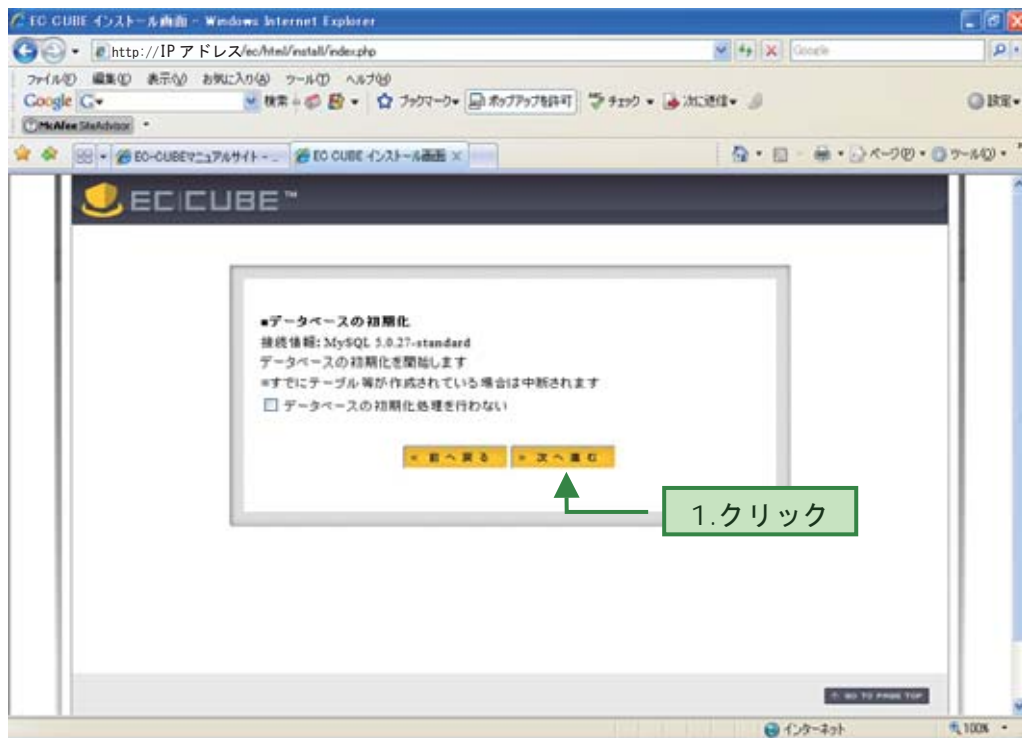
[DB名]、[DB ユーザ]および[DB パスワード]は、「(3)データベースの作成」にて指定したデータベース名、ユーザ名およびパスワードを入力する。

全て入力完了後、[次へ進む]をクリックする。

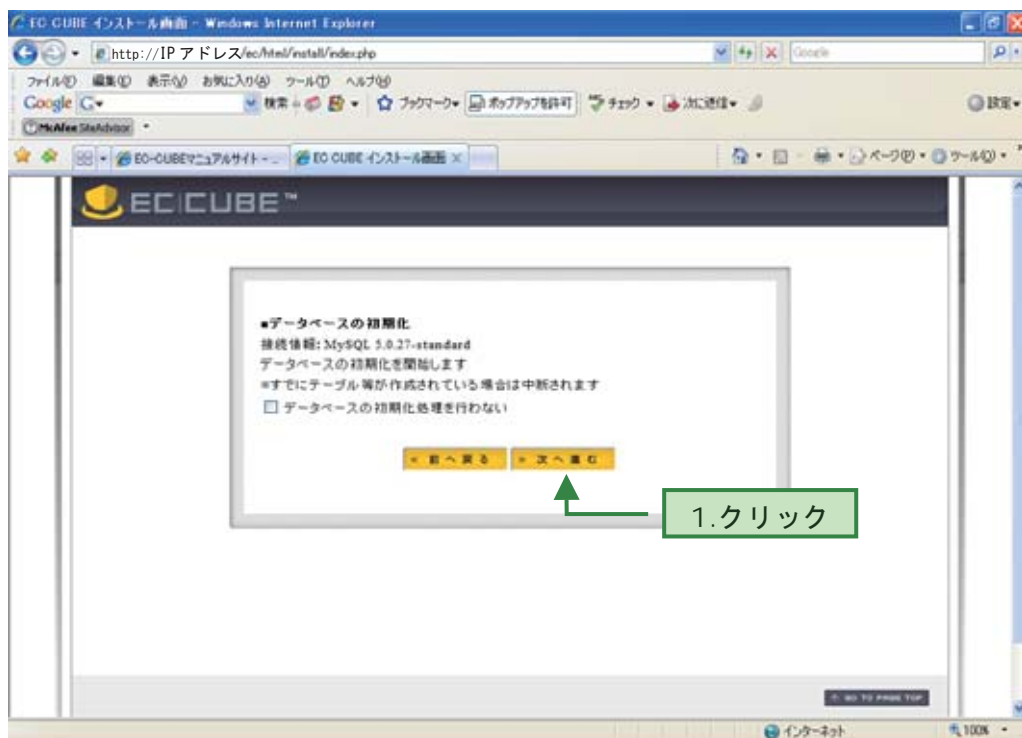


## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

**19** データベースの初期化画面が表示される。  
[次へ進む]をクリックする。

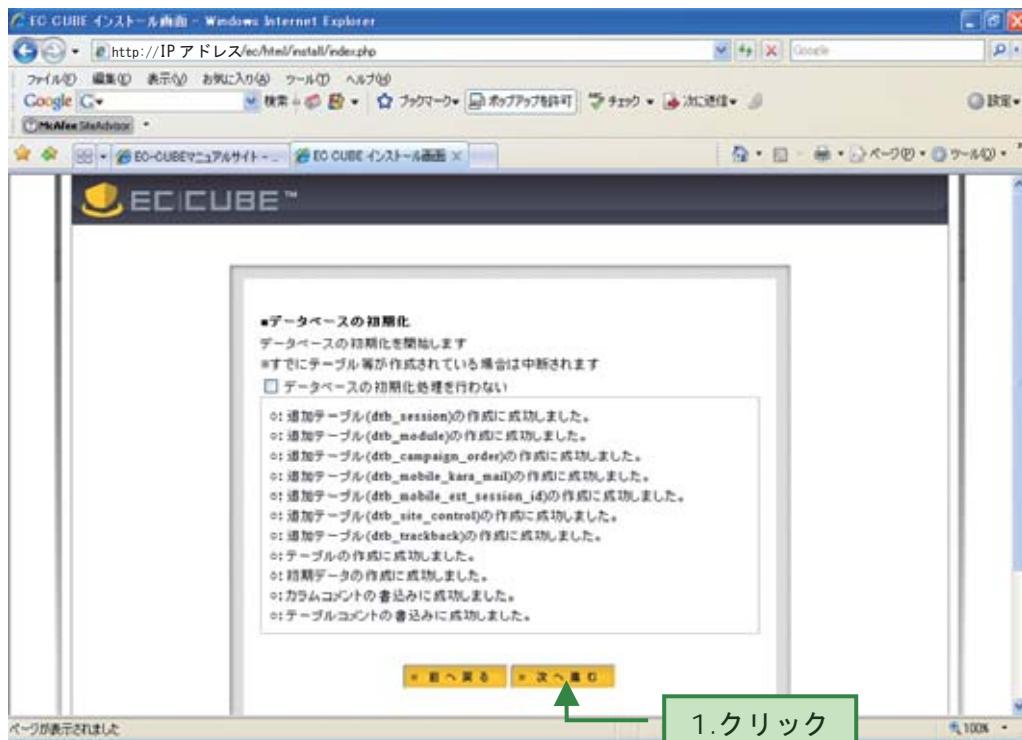


**20** データベースの初期化画面が表示される。  
[次へ進む]をクリックする。

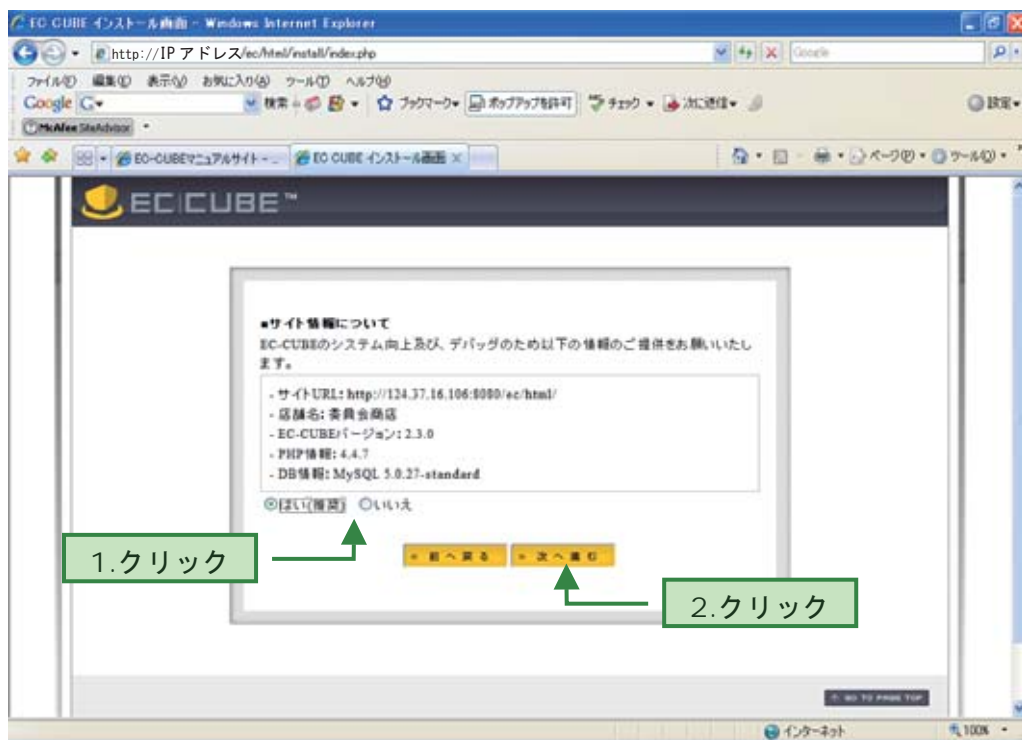


## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

**21** データベースの初期化が完了する。  
[次へ進む]をクリックする。

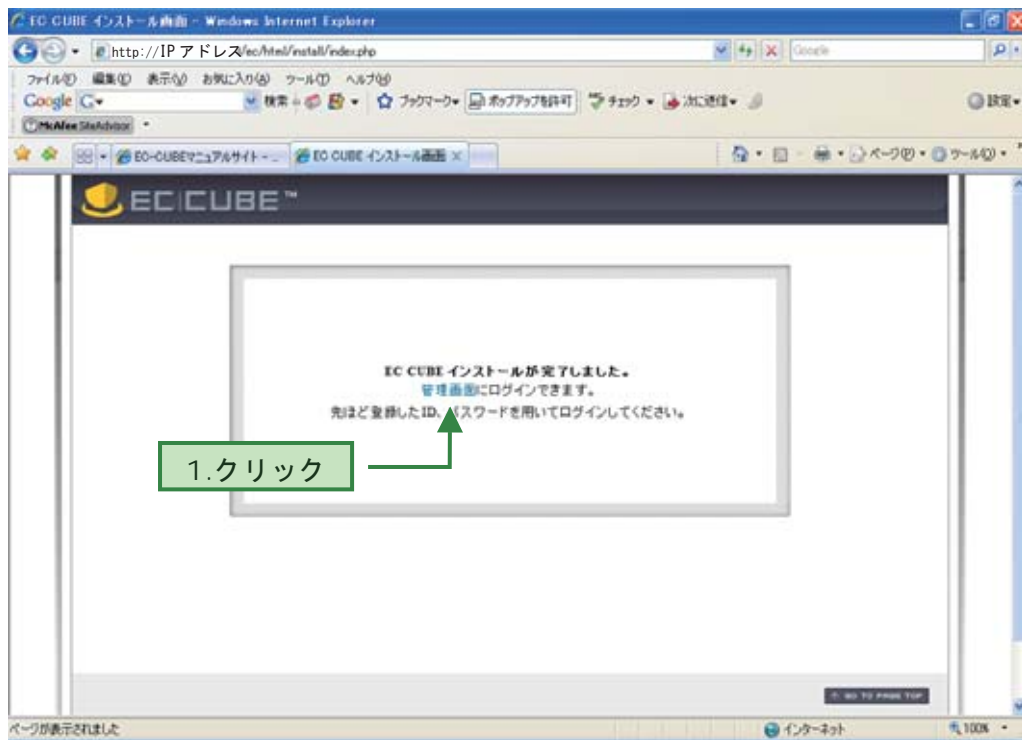


**22** サイト情報について情報提供の可否を選択し、  
[次へ進む]をクリックする。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

**23** インストール完了画面が表示される。  
[管理画面]の文字列をクリックする。



**24** 管理画面へのログイン画面が表示される。  
手順 16 にて設定した ID およびパスワードを入力し、[LOGIN]をクリックする。



※なお、ログイン以降の管理画面の設定および運営に関しては、「成功するネットショップの企画と運営テキスト」にて説明を行う。

## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

25

画面上部に「/install/index.php は、インストール完了後にファイルを削除してください。」と表示されていることを確認する。

悪意のある者がアクセスし、設定を変更しないよう、install.php を削除する。



26

EC-CUBE をインストールしたサーバマシンより、  
[ファイルシステム]→[var]フォルダ→[www フォルダ]→[html]フォルダ→[ec]フォルダ→[html]フォルダの順に開く。

[html]フォルダ内の install.php を削除する。



## 第2章 EC-CUBE サーバの設定

### (5) 補足：EC-CUBE のダウンロード

本テキストでは、付属 DVD に収録されている「EC-CUBE-2.3.0」を用いたインストール方法を紹介したが、EC-CUBE の Web サイトより、EC-CUBE パッケージソフトをダウンロードし、インストールを行うことも可能である。

ダウンロードを行う場合の方法について、以下に示す。

1

Internet Explorer を起動し、EC-CUBE 公式サイト (<http://www.ec-cube.net>) を表示する。

[DOWNLOAD]アイコンをクリックする。



2

EC-CUBE ダウンロードページが表示される。

EC-CUBE ver.2 正式版的 zip ファイルをダウンロードする。

2009年01月21日時点の最新版は、ver 2.3.3 である。

